

## PM2.5による大気汚染

最近ニュース等で、PM2.5という言葉聞く事があります。PM2.5は大気汚染物質の一つで、直径 $2.5\mu\text{m}$ 以下の非常に小さい粒子です。そのため他の浮遊粒子に比べ肺の奥にまで入りやすく、呼吸器や循環器へ重大な健康被害をもたらすことが知られています。PM2.5の発生原因は、工場・事業場から出される排煙や自動車の排ガスなどですが、最近では皆さんご存知のように、集中暖房等の石炭の大量使用などにより中国でPM2.5が大量発生し、それによる大気汚染が我が国にも甚大な影響を与えていることが知られているところです。PM2.5は様々な成分で構成されていると共に、地域や季節、気象条件によって組成が変動することもあり、実際人体に健康被害が出現するとする濃度水準を明確に示すことは困難ですが、人の健康を保護する上で維持することが望ましい環境基準や現時点までに得られている疫学・知見を考慮して、健康影響が高くなると予測される濃度水準を、法令等に基づかない注意喚起のための「暫定的な指針となる値」として定め、必要に応じて見直しをしているのが現状です。現時点においてすべての人に対しある程度の健康への影響を与えるPM2.5濃度としては、日平均値 $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ を設定しているのが現状ですが、日平均値は前日の数値から出される数値のため、現時点の状況を正確に反映出来ない可能性が高く、実際は日平均値 $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ に相当する1時間値 $85\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える場合を、注意喚起と考えるのが適当とされております。但し呼吸器疾患や循環器疾患のある方、小児・高齢者では日平均値 $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でも短期的影響がみられる可能性があり、注意を要します。PM2.5対策としては、濃度が高い際は外出を控え、屋内においても換気や窓の開閉を最小限にする事が必要です。やむおわず外出する際は、高性能の防塵マスクも有効です。



多摩東部地域産業保健センター 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ404

TEL 0422-24-6906

FAX 0422-24-6908

メールアドレス [sanpo@kind.ocn.ne.jp](mailto:sanpo@kind.ocn.ne.jp)

HP <http://www.sanpo-tama.jp/>

